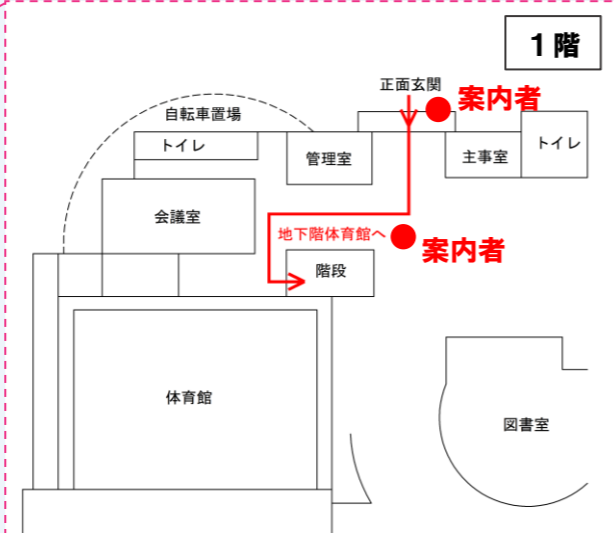


## 武蔵野市会場 案内図

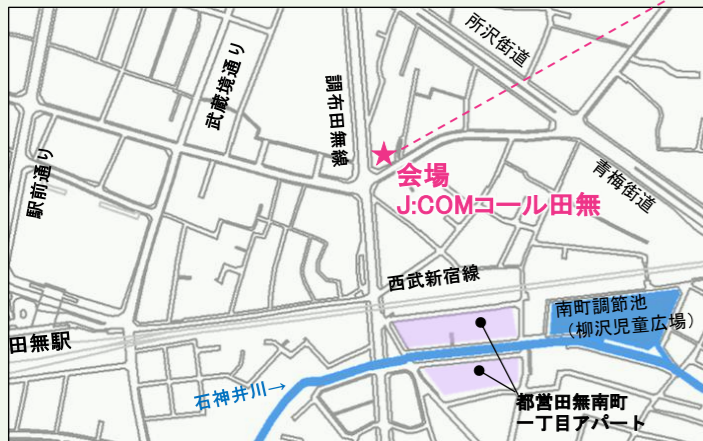


\*車いす・ベビーカーも会場内に入れますので  
託児サービスはご用意しておりません。  
\*お車やバイクでのご来場はご遠慮ください。

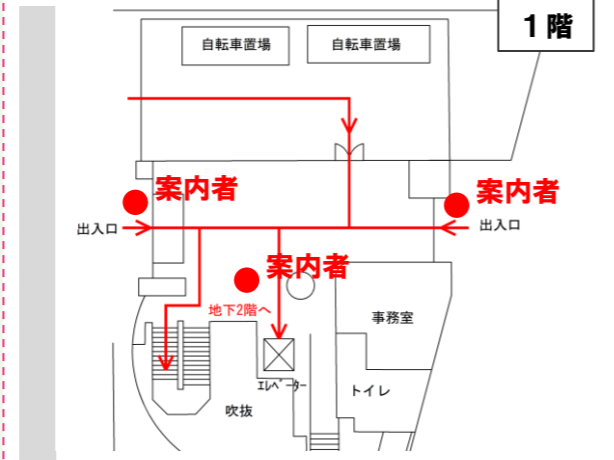


体育館は地下階です。階段で地下階へお越しください。  
エレベーターをご使用の際は、案内者までお声掛けください。

## 西東京市会場 案内図



\*車いす・ベビーカーも会場内に入れますので  
託児サービスはご用意しておりません。  
\*お車やバイクでのご来場はご遠慮ください。



多目的ホールは地下2階です。  
階段またはエレベーターで地下2階へお越しください。

## その他

展示内容はオープンハウス開催日前日までに、東京都北多摩南部建設事務所HP「石神井川上流地下調節池事業について」に掲載します。

[https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jimusho/kitanan/k/kitatamananbu0097\\_00002](https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jimusho/kitanan/k/kitatamananbu0097_00002)

会場内での個人を特定できる撮影、録画、録音はご遠慮願います。



## お問合せ先

受注者 大成・鹿島建設共同企業体 石神井川シールド作業所

☎0422-27-7505 (担当: 金田、小松)

東京都 北多摩南部建設事務所 工事第二課 調節池工事担当

☎042-330-1833 (担当: 神尾、齋藤)



# 石神井川上流地下調節池工事に関する 工事説明会(オープンハウス形式)のご案内

武蔵野中央公園(武蔵野市)～南町調節池(西東京市)における工事計画について

日頃から、東京都の河川事業に対しご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。  
東京都では、台風や集中豪雨による水害から都民の命と暮らしを守るため、河川の護岸や調節池の整備による治水対策を鋭意進めており、その一環として、石神井川においてトンネル式の地下調節池の整備を実施いたします。

この度、調節池工事が契約となりましたので、工事内容や施工方法などについてお示しする説明会(オープンハウス形式)を下記のご案内の通り開催させていただきます。

## 武蔵野市 日時

第1回:令和8年3月11日(水)  
16:00~19:30  
第2回:令和8年3月15日(日)  
10:30~16:30

入退場  
自由

## 武蔵野市 会場

武蔵野市立千川小学校  
地下体育館  
(武蔵野市八幡町三丁目5番25号)

## 西東京市 日時

第1回:令和8年3月12日(木)  
13:30~19:30  
第2回:令和8年3月14日(土)  
18:45~21:15

入退場  
自由

## 西東京市 会場

J:COMコール田無  
地下2階多目的ホール  
(西東京市田無町三丁目7番2号)

\*説明内容は4日間とも同じです。お住まいの地域に関わらずご都合の良い日時にお越しいただけます。

## 主な説明内容

○本調節池事業・工事内容 ○施工方法および安全対策 ○工事工程

## 事業全体イメージ及び今回説明対象工事



# 事業概要と工事の内容

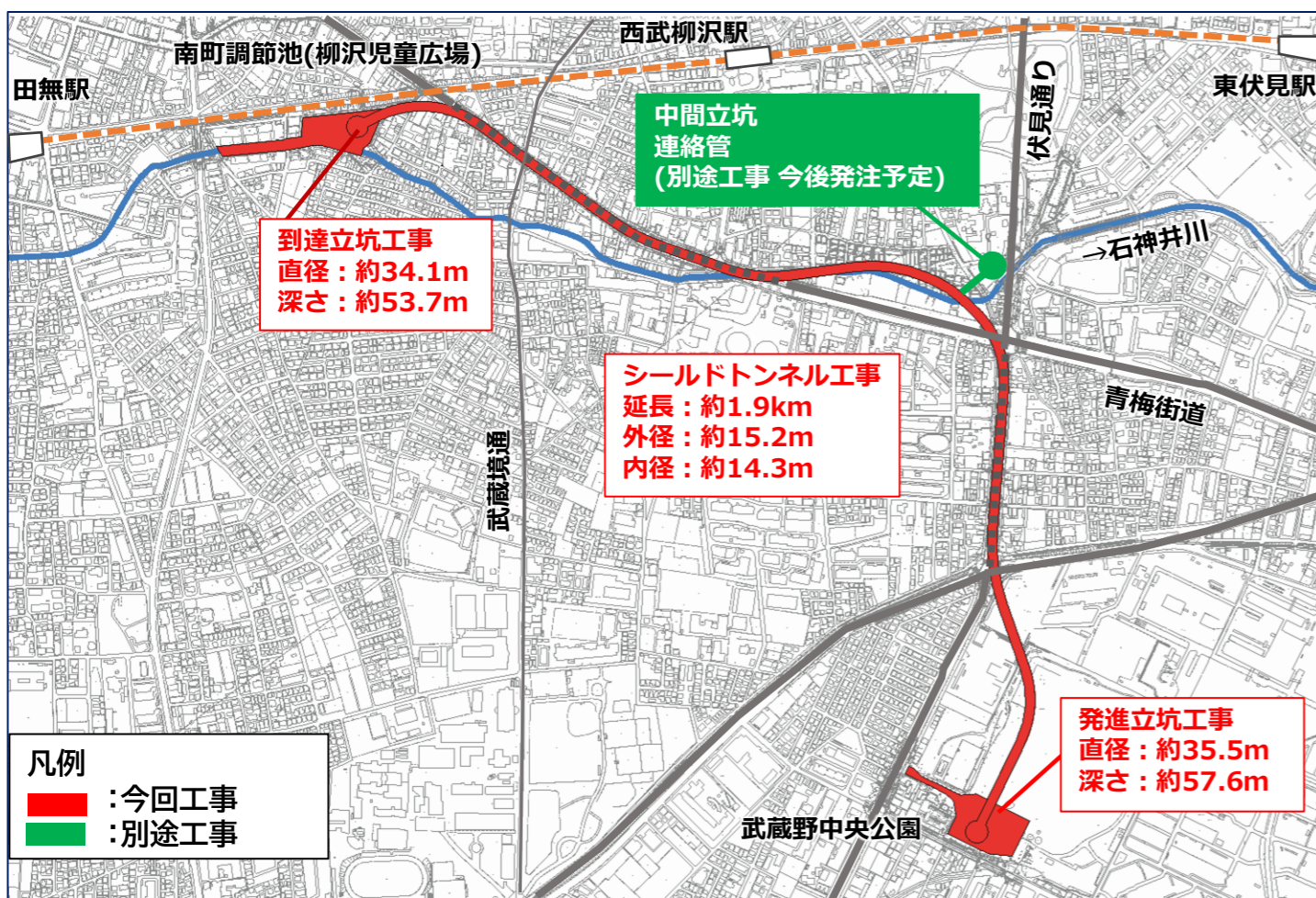
## 事業概要

本事業は、青梅街道や伏見通り、武蔵野中央公園等の地下約30mの深さに延長約1.9km、外径15.2m内径14.3mのトンネル式の地下調節池を整備して、約30万m<sup>3</sup>の洪水を取水することで河川の水位を下げ、浸水被害を軽減するものです。

都立武蔵野中央公園（武蔵野市）、市立東伏見公園（西東京市）及び南町調節池（西東京市）にトンネル工事のための立坑及び調節池を管理するための施設を設置します。

昭和33年の狩野川台風以降、河川改修の目標整備水準を1時間当たり50ミリの降雨に引き上げて整備を進めていましたが、近年の50ミリを超える降雨の増加と、台風や局地的集中豪雨への対応が急務となり、平成28年に河川整備計画を改定し、目標の整備水準を1時間当たり75ミリの降雨に引き上げ、河川や調節池の整備を進めています。

## 工事の内容



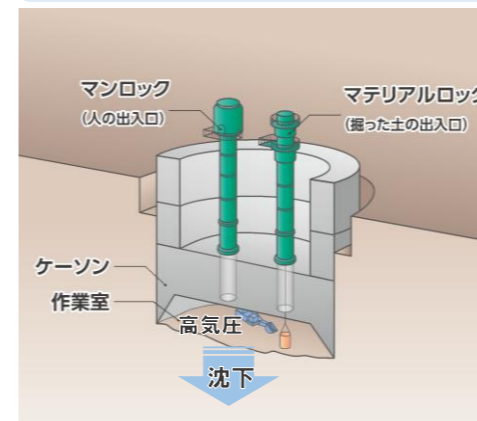
本工事は、南町調節池内、武蔵野中央公園内の2か所に立坑と、本管トンネル（地下調節池）を構築します。シールド機が武蔵野中央公園から南町調節池に向かって地面の下を約1.9km掘削するトンネル工事を行います。

武蔵野中央公園の発進立坑はシールド機を発進させるためのもので、シールド機が土砂を掘削しながら本管トンネルを構築していきます。一方、南町調節池の到達立坑は、掘削し終えたシールド機を受け止めるための立坑となります。

発進立坑、到達立坑の構築は不発弾調査や土質調査などを行った後に工事に着手します。

# 主な工事について

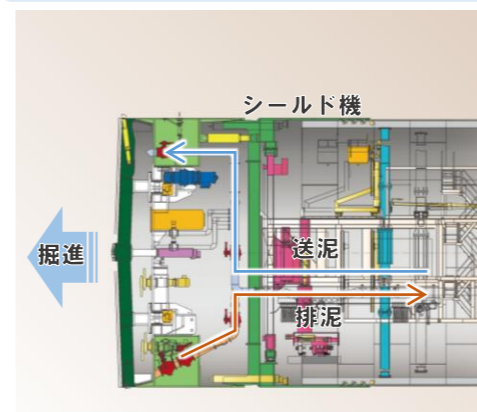
## ①立坑工事（ニューマチックケーソン工法）



ニューマチックケーソン工法模式図

本管トンネル（地下調節池）を構築するためのシールド機の出入口として、地上から地下へ伸びる立坑を設けます。この立坑は、「ニューマチックケーソン工法」という方法で施工します。立坑の下部に作業室を設け、空気の圧力（高気圧）で地下水の流入を防ぎながら土を掘って立坑を少しずつ地中に沈め、同時に上部で壁をつくる工事の方法です。

## ②シールドトンネル工事（泥水式シールド工法）



泥水式シールド工法模式図

トンネル工事は「シールド工法」という方法で行います。シールド工法は、地面の下をシールド機が土を掘り進めながら、同時にトンネルの壁をつくり、地面の上への影響をできるだけ小さく抑える工事の方法です。今回は「泥水式シールド工法」を採用します。掘った土を水と混ぜ、管を通して地上へ運び出します。工事中は、掘る土の量や運び出す土の量を細かく管理し、地面の沈下などが起きないように、常に確認しながら安全に工事を進めていきます。

# 公園及び広場の閉鎖等について

## 柳沢児童広場と南町一丁目第一公園

柳沢児童広場は令和8年5月より工事着手のため閉鎖いたします。南町一丁目第一公園は令和8年度より一時的に工事用地として使用させていただきます。（時期や範囲については調整中です。）

工事の進捗により赤色破線の通路は順次通行止めとさせていただきます。緑色実線の通路は引続き利用可能ですが、工事の状況により通行止めとする場合がございます。詳細は現地周辺に設置する掲示板等でお知らせいたします。



## 武蔵野中央公園

武蔵野中央公園の一部を工事用地として、令和8年4月より順次閉鎖いたしますが、工事箇所周辺の園路は確保して施工を行います。なお、閉鎖箇所にある遊具等は閉鎖範囲外に移設し、使用できる状態にいたします。右図に示す閉鎖範囲は工事進捗に伴い変更するため、詳細は園内に設置する掲示板等でお知らせいたします。

